



今野さんのオススメオイルは10W45のZZ-02 (1890円/1L)と10W50のNC-50 (2520円/1L)。お客の負担を考え、1回のオイル交換では1万円前後を上限に考えているとか。



なんとも不思議なショップである。外観上の佇まいはバイク屋なのだが、新車や中古車が並ぶワケではない。カスタムバイクの製作には関わるが、コンピュータ車など車輛全体をプロデュースすることも滅多にない。その仕事の70〜80%を部品製作が占め、しかもワンオフパーツが多いから、既製品のようにパーツの見本は置いていないという。オーナー自らが「バイクがわかる鉄工所」と呼ぶこのショップ、今回は愛知県清須市にあるエクストリームガレージを紹介したい。「アメリカンからスクーターまで、車種はなんでも扱います。でも中心となる

のは、80〜90年代のリッターバイクが多いですね。自分が以前ニンジャに乗っていたから、その影響もあるのでしょうか」そう語るのはオーナーの今野さん。誘われるままに店内へお邪魔すると、大きな倉庫を1棟まるまる使うショップの内部は、貸しガレージ、くつろぎスペース、作業場、オフィスが混然としている。右手には真っ赤なOHCのCBが2台並んでおり、その手前には作業中のビッグスクーター、奥には車検整備の1000カタンとカスタム途中のTWが。言葉通り雑多とした車種が並んでいる。一番奥は、このショップのキモである作業スパー

スで、大型の旋盤からフライス盤、ボール盤に溶接機と、工作機械が揃う。「もともとNCや旋盤を使う鉄工所勤めをしていたものだから、溶接も含めて切った貼ったのほとんどをこなせます。だからホイール取り付けに必要なカラーの製作から、異なる車種のエキパイとサイレンサーをつなげるための溶接など、作業の内容はもういろいろですね。レー

ショップ最深处は工作エリアとなっており、ここでお客様の要望をカタチにしていく。年季の入ったフライス盤や計測道具など、使いこなしている様子が見える。既存のパーツを愛車に合わせて加工したり、もちろん専用一品製作したりと、「あったらいいな」をカタチにする夢工房だ。

# NUTEC

NUTEC SPECIAL SHOP INTERVIEW

ワタシが

を選ぶ理由

プロが語るオイル & ケミカル事情

## 第7回 | EXTREME GARAGE

Text/Kazuma Takagi 高城一磨 Photo/Takao Isobe 磯部孝夫  
取材協力/エクストリームガレージ Phone 052-505-6128  
<http://www14.plala.or.jp/extremegarage/index.htm>

# 培ってきたモノ作りの技術、それは夢を形にする魔法の杖

切削作業から溶接加工まで、工作機械を巧みに操る鉄工所がもっと身近な存在ならば、バイク乗りはもっとカスタム好きになっていたかもしれない。今回は、モノづくりに燃える「バイクがわかる鉄工所」を紹介しよう。





